

ズバリ市政を問う

本定例会での一般質問は、3月9日から11日までの3日間行われ、11人の議員が質問しました。その質問と答弁の要旨をお知らせします。掲載は質問順としています。

※原稿は、会議録に基づき議員本人が作成しています。

一般質問



市庁舎の防災防火体制の徹底を図れ

佐藤 正利 議員

問 消防法では、学校、病院、

事業所等で不特定多数の者が出入りする防火対象物において、管理権限者は防火管理者を定め当該対象物について消防計画に基づく消火、通報、避難訓練の実施等防火管理上必要な業務を適正に誠実に行わせることを義務づけている。市民の生命や財産を火災から保護することは当然の責務である。市庁舎では消防訓練等全く行われていない事実がある。市はこのような現状をどう認識しているか。

市長 火災による被害を最小限に抑えることが非常に大事なことである。防火訓練をやっていないことは申し訳ない。来年度以降は計画に沿って年1回の訓練を必ず実施する。

市立病院救急車は安全な運行体制の確保を

問 市立病院では昨年3月救急車を配置、12月から運用を開始されている。救急業務を実施するにあたり最も重視すべきことは安全性の確保である。については運

用体制をどうされているか聞きたい。

市立病院総務課長 警察、公安委員会へ事務局員4名を登録している。今後装備の充実を図り、重傷者の搬送も検討していきたい。

問 安全性を考慮した業務委託の考えはあるか。
市立病院総務課長 運転手については当分の間職員で行いたい。



市役所の防火体制に不安あり